

令和6年7月24日 総合計画審議会専門部会 B-2

参加者：遠藤委員 桜井委員 佐藤（渉）委員 高橋（広）委員 堀越委員

欠席：珠玖委員

ファシリ：平岡さん 板書：前田

①環境保全と再生エネルギーの推進

《質問》

委員

今まで再生エネルギーが評価の概念がなかった。温暖化計画が核となるのか。

齊藤環境土木課参事

そう。今回地域一体となった計画となる。地域として実行となるもの。

委員

後期実施計画のビジョンはどういう位置づけ？

齊藤環境土木課参事

ビジョンは H19 からあったが、国と差異があった。今回新計画として出しているので、今後こちらを進めていく。

委員

環境調査の実施とあるが、芽室町は水質調査の結果および基準の見直しはあるのか？
（PFAS 関連）

久保田生活環境係長

環境調査は水質調査・騒音・臭気を定点調査。そのあと環境審議会付議後 HP で公表している。ご質問の基準の見直しは水道課管轄なので別担当として考える。河川は環境基準を超えているか超えていないかを見ている。ご質問の調査基準はない。

《評価》

委員

妥当 環境保全取組はわかるけど、これからの取組が重要。

委員

妥当 そもそも目標値高いような気がする。地域の取組にも限界がある。大きな前進まで至っていないとは思っている。

委員

妥当

委員

妥当 R6 から進めていく話なので C を期待している。今回の話題作りによって前進かと思っている。思いは C-D の間。策定そのものが前進と捉える。

委員

妥当ではない【C】

そもそも目標値高い。住民意識調査を指標としているがあいまい。指標の 580 名は去年より減っているので、その割合が高い。それなりに努力していると感じている。

《今後の取り組みに対する意見》

委員

住民意識調査後半の意見で、道路ごみが多い意見がある。クリーンめむろ大作戦など行っているが、町外も可能性がある。広報のやり方を考えて町外の方にも伝えてもらいたい。軽犯罪であることと、防犯カメラ設置しているなどのアピールも必要。

委員

①街中のごみ散乱している。街中禁煙区域設定も考えていくべきではないか。地方から推進していくべき。②本通り街路樹問題解決を希望（枝落葉で掃除が大変、木の成長で信号見えないことがある）

委員

①河川の水質問題。人体への影響は分からないが心配。②ペットマナー（糞の始末）新しい施策を考えてはいかがか。

委員

空地、空き家の対策。私有地で清掃できないので、地域住民では手が出せない。これは自治体に委ねざるを得ないのかなと考える。

委員

昔から比べると道路脇の草が多い気がする。町内会などに任せられるところは任せて、町から事業者や町内会などの団体に働きかけるような動きが必要。

久保田生活環境係長

いただいた意見については、可能なところから実施していきたい。

ペットマナーは他町村を比較して参考になることがあれば具体的に取り組みたい。

道路清掃は引き続き継続していきたい。

斉藤環境土木課参事

町内会連合会にて美化活動を働きかけており、皆さんと一緒にやりましょうと伝えている。

地道な活動を続けていきたい。

②廃棄物の抑制と適正な処理

《質問》

委員

そもそもこの評価指標は個人レベルなもので、役場が言っても解決できない問題なのではないか。そのほかの解決策はあるのか…？そもそも評価項目として妥当なのか。

委員

個人の問題だが、高齢化によりごみ捨て問題が生じている。親が高齢なので分別できず、代わりに分別しに行っているが、漁られているように感じるらしく関係が悪化する。分別しないで出せる方法がないのか。例えば分別なしの袋を町で制作し販売。その代わり袋高価にし、高い分は分別の人件費に充てるなどはいかがか。

あと、町内会に入っていない新しい住民たちが、分別ルールを知らず捨てている人がいる。これは町が関与すべきではないか。

久保田生活環境係長

高齢化についてはサポートセンターがあり、申請があればゴミ捨て場まで持っていくサポートはある。今後の参考にさせていただきたい。健康福祉課と高齢者支援課とも連携。

町内会未加入の分別問題については、本当に町内会未加入かどうかは不明だが、地域で管理しているということを伝えていきたい。収集不可シール貼っているが、ごみの中から個人情報があれば直接指導している。

《評価》

委員

妥当　ごみ捨て個人の問題だが、目標数値に達していないので維持かと思われる。

委員

妥当　できる限りやった結果だと思う。これからの意識づけが目標

委員

妥当 関係ないけど クリリンセンターの新設備はどうなっていくのか。分別のやり方は変わるのか。

久保田生活環境係長

管内 19 市町村が出資して利用することで進めている。ゴミ出しルールは変わる想定だが具体的にはお伝え出来ない。

委員

妥当

委員

妥当ではない【C】リサイクル率下がっているけども目標値に近い。

※リサイクル率とは、全体から再生できているごみの率。重さで計測。

《今後の取り組みに対する意見》

委員

農業廃プラの適正処理。焼却炉を推進している自治体もあるが、芽室町はどうか。

斉藤環境土木課参事

個人で焼却炉を建設して処理してもよい基準はあるが、町としては焼却を良しとはしない。意見出たら検討はするが、こちらから推進はしない。

委員

料金上げる、厳しくすると不法投棄も多くなる。カメラおよびダミーカメラで増設したらいいのではないか。町民から聞くに、近隣町村でのごみ袋の料金が違うし種類が多数あって高い。資源ごみ袋を無償にすれば、リサイクル率が上がるのではないかと考える。メリハリが大事。あと、教育現場で伝えていくべきである。

委員

レジ袋などのプラスチックが土に還る商品の取り入れを町が後押ししたらどうか。

委員

資源ごみ無償案はいい。分別制度が始まって 20 年近く続いており、町内の分別は浸透していると感じる。

委員

資源ごみ無償案はいい。あと、収集不可シールが貼ってあるごみが置きっぱなしになっているが対策はどうなのか。カラス被害もある。

久保田生活環境係長

置きっぱなしのごみは会計年度任用職員で随時回収している。対策として成り立ってない。

③道路交通環境の整備

《質問》

委員

歩道除雪しているのに、自宅の雪を歩道に捨てている人がいる。罰則規定があるのか。

本保道路公園維持係長

実際同様の通報はある。雪捨て現認時は伝えている。罰則については道路法で適用していると考えているが、実際に適用した実績はないので、罰則であると伝えながら注視換気している。

委員

倒れそうな標識がある。外灯の根元に亀裂入っている。

本保道路公園維持係長

場所を教えていただければ伺う。年次計画でも計画的に修繕している。

《評価》

委員

妥当 目標達成していないけど、進んでいると感じる。

委員

妥当 町民の声を拾っていると感じる。前進していると感じる。

委員

妥当

委員

妥当 数字も上がっている。

委員

妥当 住民意識調査も上がっている。

《今後の取り組みに対する意見》

委員

農業機械の大型化が進んでいるので、支障ない道路整備をお願いしたい。

委員

本通りの歩道インターロッキングの歪みが気になる。修理を願いたい。

委員

町除雪運転手に高齢の方が多い気がする。働き方改革の観点で作業時間の創意工夫はないか。

本保道路公園維持係長

現在 1:00 スタートが通常で直営と委託で除雪している。直営は 20~60 代で若返りを図っている。現在フレックス制度取っており、無理な労働環境にはしていない。

委員

①交差点歩道除雪 角がある歩道はお住まいの人が暗黙でやっている。町はどうやっているのか。歩道の配慮はないのか。

本保道路公園維持係長

通常は実施していますが、通報受けたら実施する。

委員

②歩道に駐車していることがある。ルール作りが必要ではないか。

本保道路公園維持係長

まずは役場に通報いただき、そのあと確認したあとに警察に相談や直接指導で解決するよう動く。

委員

①ラインで除雪時間教えてくれるの嬉しい。

②住民意識調査で伸びたのだけど、女性票が伸びない。下がっている理由を調査すべきでは？独身女性の家前に雪があると自前では除雪できないし通れないので不満なのではない

かと考える。具体的に課題を聞くべきでは？

橋本環境土木課長

女性に限ったような情報はない。歩道や入口の除雪の大変さが影響していると考え。現在サポート必要な人は試験的に間口除雪している。今後間口除雪の在り方について考えていきますし、今後も対象拡大も視野に進める。